

令和 6 年度職員褒賞（知事褒賞）の概要

【個人等】

番号	功 績	所属・職・氏名	業 績 の 内 容
1	オリーブ新漬け着色廃水の新たな処理（脱色・中和）方法の開発の功績	環境保健研究センター 主席研究員 岡井 隆 主任技師 坂谷美月	オリーブ新漬け製造時の廃水については、見た目が濃い暗褐色でアルカリ性が強いいため、放流前に脱色と中和処理が行われている。従来の方法では安全性や作業性に課題があったことから、従来とは全く異なる発想で、脱色と中和処理を一度に行える安全で簡便かつ安価な処理方法を開発し、実証実験で効果を確認するとともに特許出願を行った。この方法の普及により、生活環境の保全とオリーブの振興につながるものと期待されることから、本開発の功績は大きい。
2	依存症対策の効果的な推進体制構築の功績	精神保健福祉センター 主任 中山昌代	依存症対策の主要な三本柱は、①依存症の正しい理解・知識の普及啓発、②依存症者（以下「本人」という。）やその家族への回復支援、③依存症の支援に関わる者（以下「支援者」という。）の支援技術向上である。 対象職員は、①では、従来型の申込待ちの出前講座スタイルから、対象先に働きかけ、内容を関係機関のニーズに合わせることで研修参加者を大幅に増加させた。②では、従来型の回復支援に加え、本人・家族・支援者が依存症を共に学ぶ場を設定しつながりを深めた。③では、支援者が前向きに支援に取り組めるような研修プログラムを組み立てた。 ①～③のバランスよい改善等により効果的な依存症対策の推進体制構築に一定の成果を上げており、その功績は大きい。
3	災害時における医療的ケア児者の電源確保を通じた地域ネットワークの構築に係る功績	障害福祉課 副主幹 小笠原 恵	人工呼吸器等を装着している医療的ケア児者にとって、災害発生時の電源確保は命に関わる喫緊の課題である。自助による防災対策には限界があることから、地域において医療的ケア児者を支える仕組みの構築が求められていた。 そこで、トヨタカローラ香川株式会社と災害時におけるシェアカーを活用して電源を確保する取組みを開始し、その実効性を確認するため、ゼロ予算で医療的ケア児者やその家族、行政、医療、福祉分野等の支援者を対象とした防災講座を開催した。当該講座では、ハイブリッド車から医療機器への給電デモンストレーションや車中避難体験を実施し、参加者が防災対策についてより具体的に考える契機となったほか、県内市町やトヨタカローラ香川株式会社等においてこの取組みを拡大していく動きが見られており、独自に地域における支援体制を構築したものである。 障害福祉施策にとどまらず、民間協働、災害対策、障害と障害児者の理解促進にも資する取組みであり、その功績は大きい。

番号	功 績	所属・職・氏名	業 績 の 内 容
4	精密切削加工技術を活用した県内金属製品加工業界の活性化に係る功績	産業技術センター 主席研究員 熱田俊文	<p>金属製品加工業界はものづくりの根幹を担う基盤的業界であり、同業界において切削加工は主要工程の1つとして競争力を支える重要な技術である。対象職員は、本県産業の発展のためには、「切削加工技術の高度化」、「技術競争力の強化」、「人材育成」等が重要な課題であると考え、産業技術センターの企業支援として、①環境対応型切削加工技術の開発、②多軸・複合加工機の開発・設計、③精度と能率を同時に高めた精密加工工具の開発をはじめとした研究開発や技術移転を行うとともに、本県企業の特徴に応じた独自の講習会を開催する等、人材育成の取組みも精力的に展開した。</p> <p>これらの取組みは本県の金属製品加工業界の活性化に大きく貢献するものであり、その功績は大きい。</p>
5	多様な農業人材経営計画認定制度創設の功績	農業経営課 課長補佐 (現 主幹) 茂木知江子 課長補佐 久保有司 副主幹 山田千津子	<p>本県農業の持続的な発展を目的に、認定農業者等の核となる担い手の経営発展のみならず、本県の耕作面積の約7割を支える兼業農家などの多様な農業人材の営農継続を支援するため、今年度、全国に先駆けて「多様な農業人材経営計画認定制度」を創設し、9月に第1回目として46名を、3月に第2回目として63名を認定した。</p> <p>認定申請に関わる各市町をはじめ、各農業改良普及センターやJAと協力し、申請者への周知・募集に尽力し、前例のない制度を円滑に開始することができた。</p> <p>本制度は本県の農業の担い手の確保に大きく寄与するものであり、その功績は大きい。</p>
6	民間住宅耐震対策に関する功績	住宅課 主幹 (兼) 課長補佐 豊嶋泰行 主任 漆原修平	<p>南海トラフ地震に備える住宅の耐震化を一層促進するため、従来の取組みに加え、令和6年元日に発生した能登半島地震における被害状況を踏まえた新たな取組みとして、各市町と連携して、古くからの住宅が集中する地域などを「耐震化重点エリア」として設定し、エリア内の未耐震住宅の戸別訪問を実施するとともに、住宅の耐震化に関する補助制度や低コスト工法について広く県民に周知した。</p> <p>結果として、本年度の耐震改修の補助実績は、制度創設以降過去最高の件数となっており、その功績は大きい。</p>

【所属、団体等】

番号	功 績	所属・グループ名	業 績 の 内 容
7	高額・困難案件の積極的な滞納整理による徴収率の向上に関する功績	県税事務所 特別整理対策課 企画・機動整理班	<p>令和5年度の徴収率は、現年課税分が99.7%、滞納繰越分を加えた合計で99.2%となり、過去最も高い徴収率を達成した。令和6年度においても引き続き過去最高の徴収率を達成するため、徹底した財産調査により困難な滞納案件の県税徴収に取り組み、その処理実績は令和5年度を上回るものとなっている。</p> <p>中でも、特別整理対策課企画・機動整理班では、本税が40万円超の高額・困難案件の解決に向け、県外も含め、入念な内偵調査を行った上での滞納処分の実施や、納税意識の低い悪質な高額滞納者に対する滞納処分又は毅然とした納付慫慂により、滞納金を徴収した。</p> <p>同班は今年度、総額で約9,000万円（2月末日現在）の徴収実績を上げ、特に過年度分の徴収率の向上に大きく貢献しており、その功績は大きい。</p>
8	イイダコの人工生産技術による資源回復の取組みに関する功績	水産試験場 増養殖研究課	<p>底びき網漁業の主要な漁獲対象であるイイダコは、本県の様々な郷土料理にも用いられる重要な水産資源であるが、その直近10年の平均漁獲量は、10年前の平均漁獲量の約10%に激減している。</p> <p>そのような中、漁獲を回復するため、特殊な機材と技術を要せずに漁業者が取り組める「抱卵イイダコの育成」(*)手法を開発した。その技術の普及を行った結果、県内2か所の漁業者団体が育成に成功し、それぞれの漁場へ放流するに至っている。</p> <p>続いて、世界で初めて「イイダコの完全養殖」(**)に成功し、イイダコの種苗生産技術を確立した。資源の回復に向けては継続的な取組みが重要であり、いずれの取組みについても果たした功績は大きい。</p> <p>*産卵前のメスのイイダコを貝殻と一緒に水槽で育成し、貝殻に卵を産み付けさせたもの。 **人工的に卵から養成した個体を親にして、次世代を生産すること。</p>
9	サンポート高松地区のにぎわい創出、まちづくりに関する功績	都市計画課 サンポート高松整備 ・運営推進グループ 高松土木事務所 都市港湾課	<p>居心地が良く快適な歩行空間の確保など「歩行者優先のまちづくり」を目指し、サンポート高松地区のプロムナード化について住民等と意見交換を重ね、歩行空間の運用を見直すなど、地域との合意形成に尽力した。また、プロムナードのデザイン検討と並行して交差点の検討を行うなど、まちづくりを総合的に検討し、県立アリーナ開館までの約半年間という短期間での整備に取り組んだ。</p> <p>また、にぎわい創出においては、他部局、高松市とも連携し、プロムナード化をアリーナ開館にあわせ、一体的な空間になるよう取り組むほか、イベント来場者向け駐車場アプリの導入や当該地区のマネジメントツール（施設利用ガイドなど）の作成にも鋭意取り組んだ。</p> <p>これらの取組みはサンポート地区のにぎわい創出に寄与するものであり、その功績は大きい。</p>

番号	功 績	所属・グループ名	業 績 の 内 容
10	院内発症脳卒中対策システム導入後の効果と診療の質の向上についての功績	中央病院 iSAS チーム	<p>入院治療中の患者は脳卒中発症リスクの高いものが多く、しばしば入院中に発症する。院内発症脳卒中対策として、早期発見、早期診断、早期治療のための発見基準と、診断・治療のワークフローを策定し「iSAS」を導入した。その結果、診療開始時間が短縮され、院外発症例より迅速な対応と、質の高い脳卒中医療の提供ができた。</p> <p>iSAS は入院患者の安全・安心な治療の支えとなり、病院全体に貢献するものであることから、その功績は大きい。</p>
11	香川県立アリーナの整備・開設の功績	新県立体育館整備推進課	<p>令和7年2月に開設された県立アリーナは、様々な用途に利用でき、メインアリーナの最大収容人数は中四国最大級、交流エリアを設けるなどの特徴を持ち、本県のスポーツ・文化の振興はもとより、地域の活性化に資する施設として、県民の皆様の期待は大きい。</p> <p>技術的に難易度が高く、他に例を見ない県立アリーナについて、多方面の関係者との調整を丁寧に重ねていきながら、この施設の整備・運営に力を尽くしてきた同課の功績は大きい。</p>